

# [参考資料 1] …高崎競馬の沿革

年	経過の概要	年	経過の概要
1923 [大正12]年	高崎競馬クラブの創立、高崎競馬場の新設	1989 [平成元]年	新潟地区（新潟・三条）において、冬期間の場外発売を開始
1924 [大正13]年	優勝馬投票を伴う最初の競馬開催（群馬県畜産組合連合会主催）	1993 [平成5]年	新潟県競馬組合所有場外施設「オープス中郷」において、場外発売を開始
1944 [昭和19]年	戦争拡大のため、競馬開催中止	1995 [平成7]年	阪神大震災復旧協賛競争を実施 高崎競馬場で中央競馬の場外発売（G1レース）を開始
1946 [昭和21]年	競馬法に基づく第1回競馬開催＝前橋敷島公園（県馬匹組合連合会主催）	1997 [平成9]年	立体駐車場（2層3階建て235台収容）が完成
1948 [昭和23]年	県馬匹組合連合会は解散団体に指定、同会の資産・負債の一切を群馬県が継承 第1回の県営競馬が高崎競馬場で開催	1998 [平成10]年	地方競馬共同在宅投票（電話投票）を開始 馬番連勝複式勝馬投票券の発売を開始 広域場間発売を開始
1961 [昭和36]年	県と4市（前橋市、伊勢崎市、高崎市、太田市）で一部事務組合「群馬県競馬組合」を設立	1999 [平成11]年	企業・団体名をつけた協賛特別（冠）レースを実施
1968 [昭和43]年	前橋、伊勢崎、太田の各市が競馬法の定める指定期限の到来により施行権が消滅、組合を脱退	2001 [平成13]年	高崎競馬場をリニューアルオープン 北関東3場（高崎・宇都宮・足利）連携による「北関東HOTけいば」を開始
1972 [昭和47]年	鉄筋コンクリート造3階新スタンド（収容人員4,657人、発売窓口334窓）が完成	2002 [平成14]年	馬番連勝単式勝馬投票券の発売を開始
1976 [昭和51]年	境町トレーニングセンター（第一期工事）完成	2003 [平成15]年	高崎競馬場下見所騎手控室完成
1977 [昭和52]年	電算室を含む新事務棟が完成 勝馬投票券発売事務の機械化（発売機243台）	2004 [平成16]年	知事 高崎競馬廃止を表明 高崎競馬最終日（12月31日）
1980 [昭和55]年	2号スタンド完成	2005 [平成17]年	群馬県競馬組合の解散（3月31日）
1984 [昭和59]年	外向場外馬券前売発売所を開設		
1985 [昭和60]年	境町場外馬券売場を開設		